

平成24年度 日本NGO連携資金無償資金協力 事業開始前写真
エルメラ県、ディリ県の初等教育課程における保健教育推進事業（東ティモール）



事業開始前のディリ県 マンレウワナ小中一貫校の校庭の様子。
校庭には雑然としたごみ置き場しかなく、家畜が野放しになりあちこちに糞が落ちている。



事業開始前のディリ県 マンレウワナ小中一貫校の校庭の様子。
校内のいたるところにこうしたごみが散らかり、清掃をする習慣がない。



事業開始前のディリ県 マンレウワナ小中一貫校の様子。
校舎の屋根や壁が壊れて、児童が怪我をする可能性もある。
教室内も暗く、学習環境も悪い。



全事業で行った学校長対象ワークショップの様子。
自分の学校で行う、年間の学校保健活動を作成し、半年ごとに評価を行った。



前事業で行った校長対象ワークショップの様子。

自分たちで作ったごみ処理場とその管理について説明するパイロット校校長（手前）と他校の校長たち。



前事業では学校保健活動で父兄会を行った結果、学校の衛生環境を改善するために、父兄が自分たちで木を持参して校庭に家畜が侵入するのを防ぐ柵を作った。